

令和6年3月19日

【照会先】

政策統括官付参事官付保健統計室

室長 高山 研 (内線 7501)

専門官 和佐田裕子 (内線 7515)

医師・歯科医師・薬剤師統計係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7523)

(直通電話) 03(3595)2958

報道関係者 各位

令和4(2022)年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果を公表します

厚生労働省では、令和4年の「医師・歯科医師・薬剤師統計」の結果を取りまとめましたので公表します。

「医師・歯科医師・薬剤師統計」は、医師・歯科医師・薬剤師の性、年齢、業務の種別、従事場所、診療科名(薬剤師を除く)などによる分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得ることを目的としています。医師法・歯科医師法・薬剤師法に基づき、医師・歯科医師・薬剤師が厚生労働大臣に2年に1度届け出た各届出票を集計の対象としています。

【結果のポイント】

○ 医師・歯科医師・薬剤師の数

医師及び薬剤師の届出数は令和2年(以下「前回」という。)に比べ増加、歯科医師は減少

医師数 343,275人(前回に比べ 3,652人、1.1%増)【4頁 表1】

歯科医師数 105,267人(同 2,176人、2.0%減)【16頁 表9】

薬剤師数 323,690人(同 1,708人、0.5%増)【22頁 表15】

○ 女性の医師・歯科医師・薬剤師の数と割合

医師 81,139人(前回に比べ 3,593人、4.6%増)、23.6%【4頁 表1】

歯科医師 27,413人(同 500人、1.9%増)、26.0%【16頁 表9】

薬剤師 199,507人(同 1,767人、0.9%増)、61.6%【22頁 表15】

○ 主たる診療科が「小児科」「産婦人科・産科」「外科(※)」の医師数

「小児科」 17,781人(前回に比べ 216人、1.2%減)

「産婦人科・産科」 11,833人(同 155人、1.3%増)

「外科(※)」 27,634人(同 312人、1.1%減)

【10頁 図4】

※ 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

○ 従業地の都道府県別にみた医療施設に従事する人口10万人当たりの医師数

全国では262.1人で、前回に比べ5.5人の増加

最も多いのは徳島県(335.7人)、次いで高知県(335.2人)、京都府(334.3人)

最も少ないのは埼玉県(180.2人)、次いで茨城県(202.0人)、千葉県(209.0人)

【14頁 図5、39頁 統計表10】

詳細は、別添概況をご覧ください。